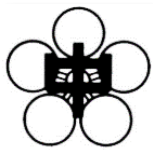


<校訓> 白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一步前進



輝く未来へ

教育目標 「自ら学び 創造する生徒」「豊かな心で 思いやりのある生徒」「ねばり強く 健康な生徒」

板橋区立加賀中学校
学校だより
令和4年度 第1号
令和4年4月16日
校長 松本 彰弘

「令和4年度 めざす学校像」

校長 松本 彰弘

このたび、板橋区立志村第二中学校より着任いたしました、校長の松本 彰弘（まつもと あきひろ）と申します。昨年まで6年間副校長を務め、この4月に校長に昇任いたしました。私事ですが、亡き私の父は石川県加賀市の出身で、私の体の半分には加賀の血が流れております。今回、加賀中学校への赴任が決まった折に、この縁を強く感じずにはいませんでした。新米校長ではありますが、加賀中学校のために誠心誠意尽くす所存でありますので、よろしくお願いいたします。

さて、新年度の始まりに当たり、私が「めざす学校像」を定めました。次の5点です。

- 1 生徒、教職員、保護者、地域がそれぞれの立場で結びつきを強め「ONE TEAM」となる学校
- 2 生徒も教職員も常に生き生きとしている、活力と笑顔があふれる学校
- 3 生徒も教職員もチャレンジ精神を持ち続け、前に進み続ける学校
- 4 生徒の個性に応じて輝ける場所があり、夢や希望を抱くことができる学校
- 5 生徒も教職員も互いを認め合い、豊かな心を育む学校

学校とは、生きる力を身に付けるために様々なことを学ぶ場です。生徒が各教科の学習内容をしっかり学び、正しく理解し、有効に活用する力を育てることが、学校がなすべき一番の事柄であることは言うまでもありません。教職員には、生徒一人一人に確かな学力が身に付く指導をするように、「めざす学校像」とは別に「めざす教師像」を申し伝えていきます。

それとともに、学校は生徒や教職員が生活をする場でもあります。生活の場である以上、明るく、楽しく、過ごしやすい場であることが必要です。私がめざす5つの学校像は、この観点に基づいて定めたものです。この中には、本校の校訓「白梅の においゆたかに 明るく強く 毎日必ず 一步前進」の心も取り入れました。

406名の生徒が、一步ずつ着実に成長し続ける姿を見せてくれること、その努力する生徒を正しく導く教職員がいること、そして、優しく見守る保護者と地域の皆様が支えてくださること、そのすべてがそろって加賀中学校が成り立つものと思っております。

保護者の皆様や地域の皆様の声に耳を傾けながら、生徒や地域の皆様の誇りである加賀中学校をさらに発展させるべく、教職員とともに、励んで参ります。ご理解、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

今年も
頑張るモン！



Kaga junior high school
60th Anniversary

令和4年度 入学式

4月7日（木）、好天に恵まれ、第65回入学式を挙行いたしました。新入生134名は、新しい標準服に身を包み、緊張の面持ちで式に臨みましたが、一人一人呼名されたときには、大きな声で「はい」と返事することができました。その声からは、中学校生活への期待の大きさがうかがえました。

【新入生代表 誓いの言葉】

暖かな春の訪れと共に、加賀中学校の入学式を迎えることができ、嬉しく思います。先ほど、校門をくぐり、これから始まる学校生活に対する希望と期待で、胸がいっぱいになりました。

中学校での学習では、今までよりも難易度が上がり、量が増えます。そのため、限られた時間の中で、十分な学習時間を確保できるよう、日々計画的に学習に取り組んでいきたいです。

勉強だけでなく、部活動にも力を注ぎたいと思います。小学校のクラブ活動よりも、中学校の部活動はより本格的になります。その中で、先輩方に様々なことを教えていただきながら、部活動を通して、最後まであきらめずに努力ができるような人になりたいです。

コロナ禍で、できることが限られてしまい、小学校生活では実現できなかった行事もありました。しかし、このような環境でも行うことのできることを、自分たちで考え、工夫して行事を実現させてきました。これまでのつらかった経験を活かし、新しい学校生活を仲間と協力しながら、創造していきたいと思います。たとえ困ったことがあったとしても、仲間と支え合い、乗り越えていきたいと思います。



私たち新入生一同は、前を向いて歩き出す力を持っています。この力を持って、中学校生活を輝かしいものにします。

先生方、先輩方、これから三年間、よろしく申し上げます。

令和4年4月7日

新入生代表

新型コロナウイルス感染症対策に基づく体育着登校について

本校では、新型コロナウイルス感染症対策として、体育着登校を認めてまいりました。その結果、標準服に袖を通す生徒が著しく少なくなりました。高額のご負担をいただいた割に標準服の使用頻度が低いことを鑑み、今年度より本来の学校生活に近づけるべく、標準服を着用する日にちを増やすことといたしました。下に記す体育着登校を可とする日以外は、標準服での登校をお願いします。

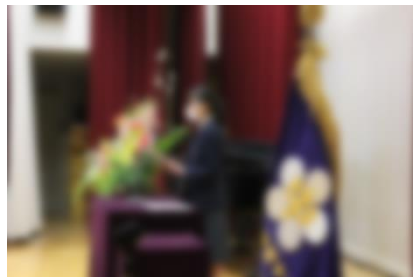
＜体育着登校を可とする日及び体操着着用に関する約束事＞

- 1 体育の授業がある日及び体育的行事等が行われる日は、更衣室等の密を避けるため、体育着での登下校を可とします。
- 2 体育の授業の際は「密」を避けるために、明倫館を男子、体育館更衣室を女子の更衣場所として使用します。授業前後に着替えることも可能ですので、着替えの体操着か標準服を持参してください。
- 3 体育授業後の着替えのTシャツと短パンについては、白のTシャツ（ワンポイント程度可）・黒もしくは紺色のハーフパンツ（華美でないもの）で代用しても構いません。

新入生を迎える側の8年生・9年生は生徒会役員と前年度後期学級委員の22名の代表生徒が式に参列し、他の生徒は教室で、入学式の模様をオンライン配信で視聴しました。体育館でも教室でも、新入生の入学を心から歓迎する姿が見られました。加賀中生に受け継がれているよき伝統だと感じました。

【在校生代表 歓迎の言葉】

やわらかな春の陽射しが降り注ぎ、小鳥さえずる春を迎えました。新入生の皆さん、本日はご入学おめでとうございます。在校生一同、皆さんの入学を心待ちにしていました。皆さんは今、新しい学校生活のスタートに、胸弾ませるとともに、緊張と不安の気持ちでいっぱいなことでしょう。そんな皆さんの気持ちが少しでも和らぐように、ここでは加賀中学校の魅力について紹介します。



加賀中学校の魅力はたくさんあります。今日は、皆さんが楽しい学校生活をイメージできるような魅力を三つ厳選し、お伝えします。

一つ目は、自然が豊かだということです。校門を抜けると滝、池の中には鯉、雪が降ると校庭一面に雪が積もり、寒さが和らぐ季節になると白梅の花が咲き誇ります。また、朝少し早く登校をすると、ウグイスの鳴き声が聞こえてくることがあります。そんな環境での学校生活はとても心地がよいです。

二つ目は、全力で行事に取り組むことです。残念ながら、新型コロナウイルスが流行した昨年度、一昨年度は多くの行事が中止または規模縮小となってしまいました。しかし、そこで加賀中学校の生徒は「どのようにすれば実施できるか」と考える心を持っています。体育的活動、文化的活動、吹奏楽部をはじめとする文化部による公演、合唱コンクールなどの取組を行い、どれも盛大な盛り上がりを見せました。全校生徒で一致団結しての行事はとても楽しいです。今年もきっと楽しい行事がたくさんあるので、楽しみにしてください。

三つ目は、先輩や先生が優しいということです。中学校に入ると、成績や友人関係など悩みを抱えることが増えると思います。そんな時加賀中学校には、真剣に寄り添ってくれる先生や何でも話を聞いてくれる先輩がたくさんいます。私たちは皆さんの力になりたいと思っています。なにか分からないことや悩みがあれば気軽に相談してください。

加賀中学校の魅力を聞いて、学校生活が更に待ち遠しくなりませんか。これらはたくさんある魅力の一部に過ぎません。これからもっとたくさんの魅力を見つけてみてください。

また、3年間という期間は想像以上に短いです。その短い期間で、どれだけ時間を上手に使うかが大切になってきます。そこで、効率的に物事を進めるために、具体的な目標と計画を立てることをおすすめします。目標と計画を立てることで、確実に目標を達成したり、自分の好きなことに使える時間が増えます。

皆さん、中学校生活を楽しく、充実させ、たくさんの思い出をつくっていきましょう。今日から同じ加賀中生として、よろしくお祈りします。

令和4年4月7日

在校生代表

部活動顧問の変更について

今年度部活動顧問を大きく変更いたしました。理由としては、①人事異動に伴い、各教員の指導経験を活かすため ②部活動指導による教職員の負担軽減をするため です。生徒にとって、部活動は学校生活の大きな楽しみです。その部活動が円滑に運営できるよう、全教職員で協力し合いながら活動を推進していく所存です。それぞれの部活動については、各部活動の保護者説明会にて詳細をお伝えいたします。

